

第 1 回粕屋町総合計画審議会要録

日時：11月22日（木）15：00～17：00

場所：粕屋町役場 3 階 31 会議室

<p>次 第</p>	<p>1. 開会 2. 委員委嘱 3. 町長あいさつ 4. 総合計画審議会について (1) 総合計画審議会の役割等 (2) 委員紹介 (3) 会長及び副会長の選出 5. 議題 (1) 第6次総合計画 策定方針について (2) 粕屋町の現状について (3) 総合計画策定にかかる基礎調査の報告 (4) 町民意識調査結果の報告 (5) 町民意識調査の実施について (6) 第6次総合計画 策定スケジュールについて 6. 事務連絡 第2回粕屋町総合計画審議会 令和6年12月25日（水）午後3時～ 7. 閉会</p>
<p>会議要録</p>	
<p>4. 総合計画審議会について</p>	<p>(会長あいさつ) ○活発な意見交換をお願いしたい。会議の時間が限られているため時間内に終わることができるよう進行させていただく。</p>
<p>5. 議題 (1) 第5次総合計画 策定方針について (2) 粕屋町の現状と将来動向について (3) 総合計画策定にかかる基礎調査の報告</p>	<p>(事務局より議題 (1) (2) (3) の説明後意見交換) (質疑) 【委員】 ○地域公共交通対策について、ふれあいバスが地味だと感じる。ふれあいバスを知らない人もいる。せっかく各所を回っているのだからラッピングをして広告収入に繋げたり、音を鳴らして住民の方に気づいてもらう工夫をするべき。また、図書館の本を回収して回る等、バスを活用していくべきだと感じた。 AI オンデマンドバスについて、利用する場合は有料になるか。 ⇒ (事務局) 今はまだ検討段階である。 【委員】 ○粕屋町は空港から近い距離にあるが、公共交通機関を利用して空港まで行こうとすると博</p>

多駅まで電車で行き、地下鉄に乗り換える必要がある。空港に近いため、もったいなく感じる。対策等は考えているのか。

⇒（事務局）AI オンデマンドバスの導入に際して、空港までの運行に関してもご意見をいただいている。交通事業者との調整が必要となるため、現在は議論を進めているところ。

【委員】

○人口の伸びが鈍化している理由はあるのか。

⇒（事務局）粕屋町の地価が高騰しているためもあるが、粕屋町への転入者が減少したことが考えられる。ファミリー層が一軒家を建てようとする際、現在粕屋町に土地が少ないため、小学校に上がるタイミング等で転出をされる方が多い。賃貸を借りられる20～30代の方が転入し、ファミリー層が転出していく傾向がある。

【委員】

○市になった場合の市の名称はどのようにして決定するのか。

⇒（事務局）町民意識調査で市の名称についても併せて調査を行っている。「粕屋」の名称を残したいという意見が多数を占めており、市になることが決定した場合は、検討委員会等を設置し、再度募集を行う必要があると思うが、具体的な決定事項等はない。

【委員】

○2040年あたりに人口が53,000人位になり、それから減少していく予測が建てられているが、市になった後の目標値等を第6次総合計画に含めていく等、市になったあとは人口が減少していくような表記をするのではなく、前向きにその先を見据えた計画にするべき。

【委員】

○市制施行の際のデメリットは何か。

⇒（事務局）町としては、デメリットは特にないと考えている。しかし、住所等の変更等の様々な手続きが発生するため、手間がかかるという点はあるが、町から市になることで確実にイメージアップするため、圧倒的にメリットの方が大きいと感じている。

【委員】

○市になることで行政としての業務内容が増え、人員を増員する必要があったことや、施設を増築しなければならなかったという実体験を伺っている。近年は人材不足の影響で人員を増やすことが難しくなっているため、デメリットであるかはわからないが、負担があるということ整理されたうえで進めてほしい。

⇒（事務局）市になれば業務量が増えることは認識している。ただし、身近な役所で手続きがしやすくなるという点では住民の方にとってはプラスな面であるため、一概にデメリットとはいえない。

【委員】

○農業従事者の高齢化が進んでいる。後継者がいないため、土地開発の話が進んでいる。近年では酒殿地区に住宅が建ったが、粕屋町に賃貸から引っ越した方が多いようで人口があまり増加しなかった。土地の供給はしているため、粕屋町の外の人に呼び掛けるようにしていただき、土地利用についても重点的に審議してほしい。

	<p>【委員】</p> <p>○基礎調査の比較対象として茨城県の阿見町を選んだ理由は人口以外にあるか。</p> <p>⇒（事務局）令和初の市制施行した町であり、どのようにして人口を伸ばしていったのかを参考にしていきたいという点で阿見町を比較対象としている。</p>
<p>（４）町民意識調査結果の報告</p> <p>（５）町民意識調査の実施について</p> <p>（６）第６次総合計画 策定スケジュールについて</p>	<p>（事務局より議題（４）（５）（６）の説明後意見交換） （質疑）</p> <p>【委員】</p> <p>○加重平均について、R1 と R6 を比較しているが、数値の差は誤差の範囲程度なのか、有意な差であるのか。</p> <p>⇒（事務局）現時点ではまだ速報版であるためまだ不明である。数値の差についてどの程度影響するのかクロス集計等で分析を行い、報告させていただく。</p> <p>【会長】</p> <p>○加重平均値の差について、報告をいただく際に結果の理由が重要になっていくと思う。</p> <p>【委員】</p> <p>○町民意識調査の回収率について 35.2%と低いが、年代別の回収率はわかるのか。</p> <p>⇒（事務局）次ページに 5 歳単位ではあるが年齢別の回収率を掲載している。3,000 人を無作為抽出しているため、粕屋町の人口ピラミッド通りの割合で送付している。結果を見ると 20 代の回収率は低くなっていることがわかる。</p> <p>【委員】</p> <p>○町民意識調査、かすや未来創造アンケート等で粕屋町の街並みに不安を感じている若者が多い印象を受けた。街並みが暗く、道が狭くて死角が多いと犯罪が多く起こってしまう。街灯や道の整備を進めていただきたい。</p> <p>⇒（事務局）同様な相談は多くいただいており、積極的に対応を行っている。今回行った「かすや未来創造カフェ」でも実際に高校生から町長に町の治安面の不安点をお話いただいた。これからも力強く行っていきたい施策のひとつである。</p> <p>道路の整備については毎年町民意識調査でご意見をいただいている。把握はしているが、道路を広げるためには財政的な面で困難である。現状は把握しているため、できる限り可能なことは行っていく予定としている。</p> <p>【委員】</p> <p>○現時点で建っている家を移動させる等は難しいと思う。そのため、電柱を地中化するべき。電柱がなくなれば道路も多少広くなる。また、町の基本理念である「太陽と緑のまちかすや」のとおり、電柱や電線で隠れている空や緑が見えるようになればいいと思う。</p>